

# なでしこほいくしよ こあらぐみだより

令和6年3月

園内に差し込む柔らかな日差しが、子ども達をそっと包み込んでくれている気がします。春が訪れポカポカ陽気の中、滑り台をしたり、車に乗ったりと園庭で元気に遊んでいます。



入園したばかりの頃は、大好きなお父さん(パパ)・お母さん(ママ)と離れて過ごすことに不安でいっぱいだった子ども達。別れ際に泣いたり、体調を崩したりと保護者の方も胸を痛めていたことと思います。少しずつ保育所生活や保育士にも慣れ、今では、笑顔を見せてくれるようになり、私たち保育士もたくさん元気をもらいました。1人ひとりのペースに違いがありますが、ハイハイが出来るようになり、歩けるようになり、好きな玩具で遊んだり、保育士に甘えたり、一緒に遊ぶことを楽しんだり...と大きく成長し簡単なやり取りもできるようになりました。最近では、「あれをやってみたい!」「あっちに行きたい!」などの気持ちも出てきて、身のまわりの事もやってみようとする姿が見られるようになり著しい成長を見せてくれた子ども達。そんな感動の瞬間・姿を側で見守り立ち会えた事が嬉しく宝物のように思います。



保護者の皆様には1年間大変お世話になり、ありがとうございました。温かく見守ってくれたからこそ、子ども達と楽しい日々を過ごしながら、たくさんの思い出ができました。色々と至らない点もあったと思いますが、ご理解とご協力を頂き本当にありがとうございました。

こあら組担任 竹本 真由美・正岡 楨栄